



## 新しい学習指導要領と中津小の教育活動について

教務主任 ○○ ○○

### ◎新しい指導要領は変化の激しい時代に生き抜く力を育てていくための新しい教育をめざしています



☆これからの社会は、今まで経験の無い変化の激しい社会に・・・

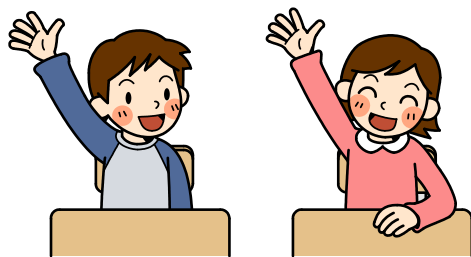
技術の進歩により、現在の社会は急速に変化しています。グローバル化も進み「地方の農家に海外から英語で注文が入る」「ホテルの受付がロボットになった」といったことも起きています。

小学生の子ども達が社会に出て働く10年後や20年後は、人工知能などの技術がさらに進歩を遂げ、国際化も急速に進むなど、わたしたちが経験のしたことのない変化の激しい社会になることが予想されます。

### ◎具体的に新しい指導要領で重視すること。

文部科学省の発行するリーフレットでは、新たに取り組んだり、これからも重視することとして次の内容が紹介されています。

- ・プログラミング教育 ・外国語教育 ・道徳教育 ・言語能力の育成
- ・理数教育 ・伝統や文化に関する教育 ・主権者教育 ・消費者教育 など



具体的に小学校では、全学年で【特別の教科 道徳】が、5・6年生で【外国語】が新しい教科として追加されます。授業時間は、道徳が年間35時間、外国語が年間70時間となり、年間の授業時間も大きく増えることとなります。

### ◎中津小学校では4月から・・・

新しい学習指導要領への移行期間となる来年度。中津小学校でも次のような教育課程（学校での教育活動全般に関わること）の変更を行う予定です。どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

- ①スキルタイム（15分の短時間学習）を全ての曜日で設定し、授業時間の確保と基礎・基本の定着、学力向上に取り組みます。
- ②日課表を見直し、下校時間をわかりやすくします。（4校時下校、5校時下校、6校時下校の3パターンを基本とします）
- ③学校行事などの実施時期や方法を見直します。（行事を通して新指導要領のねらいを達成し、授業時間を確保する為です。）
- ④学校運営協議会との連携を強化します。（新指導要領では今まで以上に地域に開かれた学校づくりが求められています）

## 中津小学校運営協議会・ボランティアの皆さんによる様々な活動について。

中津小はコミュニティ・スクール（CS）の研究校です。地域と学校がWIN-WINの関係となるように、学校運営協議会が設置されています。保護者や地域の皆さんと連携しながら児童の安全を守り、清潔・快適な学習環境づくりに努めてきました。

安全・安心に関わる活動では、児童の登下校時に地域の交通安全ボランティアの皆さんと連携しながら安全な歩き方などの指導をすすめることができました。さらに、学校運営協議会の皆さんの力を借りて通学路の安全点検を行い、地域から行政などに対して危険箇所の安全確保を要望して頂きました。

清潔・快適な学習環境づくりに関わる活動としては、学校内の除草作業や花の植え付け、家庭科のミシン学習や調理実習の補助、水泳学習の際のプール脇での見守りなど、多くの活動に学校運営協議会の「人財バンク」に登録頂いたボランティアの皆さんに参加していただきました。「人財バンク」の皆さんには、子ども達の学習環境の整備や授業の際の安全確保など様々な場面でご協力をいただきました。また、「おはなしゆりの木」の皆さんには、朝の読み聞かせやクリスマス会等、1年間、読書活動を通じて子ども達の心の成長にご助力を頂きました。

来年度、学校運営協議会は「学校の応援団」としてさらに発展し、町教委主導の「地域学校協働本部」にシフトする方向です。職員一同、保護者・地域の皆さんのご支援に支えられていることにいつも感謝しています。今後ともご協力のほどお願いいたします。

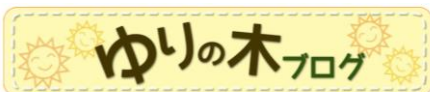
※学校運営協議会の活動については、中津小HPのトップページにある「学校運営協議会」のボタンを押すと詳しいことが掲載されています。



【読み聞かせの様子】



【花の苗植えの様子】



トップページに戻る | 以前のブログ (2014年6月以降) を見る



ゆりの木ブログ  
QRコード

## 中津小「ゆりの木ブログ」 毎日、学校の様子を配信中です！！